

## 目標達成計画

事業所名 77レーフームス秋田

作成日：令和元年 8月 1日

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦點化できなくなるよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	年2回消防署の協力で特て、水害、火災等を含めた避難訓練が実施している。町の防災訓練に参加していなかったら、全員にそれかいつからどうか不対応。	避難指導や災害マニュアル・水害、津波などの避難場所などについての徹底と全員に徹底させる。	①水害・津波についてのマニュアル全員把握、 ②災害についてのマニュアルの把握、 ③火災報知機の操作、消火器の操作の把握	3か月
2	26 (10)	チームでつく3ヶ月計画とモニタリング。 3ヶ月に1回ケアプランを見直したり、毎月モニタリングをするか担当者によく、モニタリングがうまくいかないでいる。	介護計画/作成にあたって毎月モニタリングを担当者が必ずする把握し、月ごとの担当会議にひかり。	①毎月の個人記録、モニタリング依頼 ②個人の計画作成にかかる ③全体で毎月担当会議をする。	3か月
3	45 (17)	○入浴を兼ねることで23支障。 一人ひとりの希望を聞いて状況に応じて対応して個々に不満が生じる。	個々に応じて、希望に沿えように入浴の計画を考えながら実践する。	①個人の不満をよく ②入浴の計画や順番、男女の順番など計画して実践する。	3か月
4					か月
5					か月

注)項目の横については、自己評価項目のNoを記入して下さい。